

論文集 29 号 正 誤 表

(市原松平 著：裏込粗石による岸壁背後に作用する土圧軽減について)

ページ	行	誤	正
114	下より14	表-1 裏込並び埋立材料一覧表	表-1 裏込並びに埋立材料一覧表
115	下より11	$+\frac{r'}{r}(\tan\theta+2t\tan^2\alpha-t^2\tan^2\alpha\tan\theta)\tan(\theta-\varphi')+$	$+\frac{r'}{r}(\tan\theta+2t\tan^2\alpha-t^2\tan^2\alpha\tan\theta)\tan(\theta-\varphi')+$
116	上より5	$+\frac{r'}{r}\tan\theta\left\{\tan(\theta-\varphi')+\tan^2\alpha\tan^2\left(45^\circ-\frac{\varphi}{2}\right)\right\}\dots(5)$	$+\frac{r'}{r}\tan\theta\left\{\tan(\theta-\varphi')+\tan^2\alpha\tan^2\left(45^\circ-\frac{\varphi}{2}\right)\right\}\dots(5)$
116	上より7	$\left[\frac{r'}{r}t(2-t\tan\theta)\tan(\theta-\varphi')+(1-\tan\theta)^2\tan^2\left(45^\circ-\varphi/2\right)\right]\dots\dots(6)$	$\left[\frac{r'}{r}t(2-t\tan\theta)\tan(\theta-\varphi')+(1-t\tan\theta)^2\tan^2\left(45^\circ-\varphi/2\right)\right]\dots\dots(6)$
117		図-8, 図-10 の図面のみを入れかえる	
118	上より6	粗石を多量に用いたが土圧軽減が大である	粗石を多量に用いた方が土圧軽減が大である
118	下より1	横方向土圧は70%, 30%, 60%程度に減少, 粗石	横方向土圧は70%, 30%, 60%程度に減少し, 粗石
119	上より18	最後に $\alpha=4.2^\circ$ で,	最後に $\alpha=4.2^\circ$ で,

溶接技術の必要知識を
懇切に記述し
豊富なデータを提供する

溶接便覧

編集委員長
岡田 実
幹 事
手塚 敬三
編集委員
大谷 碧
小林 卓郎
杉原 栄次郎
鈴木 春義
渡辺 正紀

溶接学会編 発売中

豊富・最新の資料をもとに、溶接技術の普及といつその向上を意図し、日本の現状に最も適するよう編集されており、殊に溶接応用の面には多くの紙数をさいて詳述した。全編にわたり、図版・写真版など総数 1550 個を挿入して懇切に記述した、溶接工学の事典・溶接技術の指導書としてわが国 最初の集大成である。

主要内容 I.溶接基礎学 II.ガス溶接法 III.アーク溶接法 IV.抵抗溶接法 V.その他の溶接法 VI.切断法 VII.各種金属材料の溶接 VIII.設計と経費 IX.残留応力と歪 X.検査と品質管理 XI.溶接応用(機械・化学用機器・圧力容器と汽缶・建築・橋梁・船舶・鉄道・自動車・航空機・パンストック・工業用管) XII.標準と規格 附録

特価 2,300 円

(2 月末日締切)

A 5 判 1,250 頁 定価 2,500 円

土木設計便覧 土木設計便覧編集委員会編
<改訂 3 版> B 6 判 1,402 頁 定価 1,600 円

海岸工学 米国技術財団波浪研究会編
土木学会海岸工学委員会訳
I-A 5 判 286 頁 定価 580 円 II-A 5 判 430 頁 定価 750 円

Maruzen Engineers' Library
水 理 学 本 間 仁 著
<重 版> B 6 判 272 頁 定価 330 円

丸善 東京・日本橋
振替東京 5 番

前号所載の海岸工学 I 「定価 750 円」は「定価 580 円」の誤りでございました。